

東京言語研究所 主催

第7回 教師のためのことばワークショップ

新しい言語教育の姿を探る

周知のように、この3月に小学校と中学校の新しい学習指導要領が告示されました。来年には高等学校の学習指導要領も改訂される予定です。この新たな展開の中で学校教育における「ことば」の扱いも大きく変わります。

東京言語研究所では、2009年より理論言語学や認知科学の知見をもとに、「ことばの教育」という視点から「教師のためのことばワークショップ」を開催してきました。学習指導要領で強調されている「主体的・対話的で深い学び」を実現するためには「ことば」という視点はきわめて重要な意味を持ちます。

今年度の「教師のためのことばワークショップ」では文部科学省の直山木綿子教科調査官に新たな学習指導要領が意図するところを語っていただき、そのうえで、ことばに関する基礎的知識を学び、さらに、それが教室での実践にどう結びつくかについて一緒に考えてみたいと思います。ことばと教育の問題に関心を持つ方々のご参加を心からお待ちしています。

日時：2017年8月5日(土) 10:00~17:45、6日(日)10:00~16:30

場所：東京言語研究所教室（東京・西新宿 西新宿三井ビル 13階）

■ プログラム:

5日

1. 開講式

2. 【講演】

直山木綿子氏 (文部科学省教科調査官) 「小学校における外国語教育のこれまでとこれから」

3. 【講義】【母語から考える言語教育】

講義① 窪菌晴夫氏 (国立国語研究所副所長、日本言語学会会長)

「日本語から英語へ(音声)」(仮)

講義② 大津由紀雄氏 (明海大学副学長、慶應義塾大学名誉教授)

「日本語から英語へ(文構造)」

講義③ 斎藤兆史氏 (東京大学教授、日本学術会議連携会員)

「英語教育における日本語(母語)の意義」(仮)

6日

実践報告(予定)

1. 小学校実践報告①・質疑応答

2. 小学校実践報告②・質疑応答

3. 中学校(国語)実践報告・質疑応答

4. 中学校(英語)実践報告・質疑応答

5. 全体ディスカッション

6. 閉講式

<講義要旨及び申込方法等の詳細は研究所ホームページ>

(<http://www.tokyo-gengo.gr.jp>)をご覧ください。順次掲載いたします。

■ 定員：40名(定員になり次第締め切ります)

■ 受講料：11,000円(消費税込)

■ 申込方法:① HPの「受講申込書フォーム」にて申込

② 裏面の申込書に記入の上、郵送もしくはFAX申込

要事前
申込



お問合せ:東京言語研究所
公益財団法人 ラボ国際交流センター

〒160-0023 新宿区西新宿 6-24-1
西新宿三井ビル 16階

TEL:03-5324-3420

FAX:03-5324-3427

E-mail: info@tokyo-gengo.gr.jp

東京言語研究所 **教師のためのことばワークショップ申込書**
 (FAX・郵送用) **03-5324-3427**

ふりがな		年齢区分	10代 20代 30代 40代 50代 60代～
住所	〒 ー	電話番号	
		E-mail	
所属	(学校・団体名)		
職業区分	小学校教員、中学校教員(担当教科:)、高校教員(担当教科:)、大学教員、 大学生、大学院生、日本語教師、会社員、ラボ・チューター、その他()		

FAX 申込方法

申込受付期間: 6月9日(金)～7月31日(月)

- ◆当ワークショップを何でお知りになりましたか。
- ・ 知人より
 - ・ 東京言語研究所HP
 - ・ 雑誌より (雑誌名:)
 - ・ チラシ
 - ・ ポスター
 - ・ その他 ()
- ◆当ワークショップに期待すること

1. 必要情報をご記入の上、事務局まで送信する。
2. それぞれの申込期日までに参加費を以下の口座にお振り込みください。
※1,2の手続きが両方そろって登録申込が完了となります。
3. 事務局で登録と入金を確認後参加受付のメールをお送りします(確認には1週間ほど時間がかかります)。

受講料の振込先

○郵便振替 00110-8-43537
 (名義) 財団法人 ラボ国際交流センター

○銀行振込
 りそな銀行 (銀行コード番号0010)
 新都心営業部支店 (支店番号675)
 普通預金 口座番号6726641
 (名義) 公益財団法人ラボ国際交流センター
 ザイ) ラボコクサイコウリユウセンター